

第5回CALNA運営委員会 議事録

日時：2020年3月19日（木） 16:00～17:00

会場：医系研究棟1号館10階 脳神経外科医局カンファレンスルーム

出席者（敬称略、順不同）：

○運営委員 若林、栗本（手の外科代理）、曾根、亀井、木山、小寺、芳川、西脇、荒川、藤原、錦織

○実務委員 荒木、棚橋、宇田、小林、神戸（形成外科代理）、山本、中村、和氣、宮田、高木、高田、磯谷、石川

・実務委員長荒木より挨拶。初参加の呼吸器外科・芳川教授、分子細胞学・和氣教授の紹介。

1. 今年度CALNA利用実績（脳神経外科・宇田）

・過去すべてのセミナー開催実績につき説明。2019年度はセミナー開催7件、使用御遺体10体。

→ 承認を得た。

2. ご遺体の使用状況について（脳神経外科・宇田）

・御遺体の使用状況につき説明。R2年度使用予定の御遺体も固定済み。

→ 承認を得た。

3. R1年度会計報告（脳神経外科・宇田）

・明細を説明（病院予算と厚労省予算）。

→ 承認を得た。

4. 東海国立大学病院機構CSTネットワーク事業について（脳神経外科・荒木）

・事業体制、設備、R1年度実施状況、R2年度実施計画につき説明。

和氣：セミナーの記録は、学生教育に利用できるか。

荒木：将来アーカイブ化を考慮している。

5. ホームページについて（脳神経外科・棚橋）

・上記事業のホームページを作成済みで、間もなく公開予定。CALNAホームページと合わせ、ご意見ご要望があれば受け付ける。

6. 小解剖室の状況について（脳神経外科・荒木）

・解剖学講座の取り計らいで、学生や保健学科のセミナーは大解剖室で行われることになり、小解剖室はCALNA専用に近い状態となった。

7. 2020年4月開催予定の形成外科セミナーに関して（形成外科・神戸）

- ・4月11日に予定していた形成外科学会関連セミナーは延期となった。8月29日開催へ変更したい。
- 解剖学講座3教授の承認を得た。
- ・セミナー参加料と開催実費については要相談。

8. CALNA 次期運営委員長について（脳神経外科・若林、荒木）

- ・運営委員長より退任の挨拶。
 - ・しばらく運営委員長は、実務委員長荒木が代行する。来年度に正式な運営委員長を決定したい。
- 承認を得た。

9. 今後の CALNA の運営方針について（脳神経外科・荒木）

- ・総合医学教育センターから運営委員となっていた植村教授が退任したため、錦織教授に参加いただく。
 - ・倫理委員会から運営委員となっていた分子病原細菌学・荒川教授が退任するため、法医学・石井教授に依頼し承諾を得ている。
- 承認を得た。

10. CALNA 予算状況（脳神経外科・荒木）

- ・病院予算配分は御遺体管理費程度に減額となり、セミナー開催実費（消耗品＋機材レンタル＋講師費）は全額各科負担となる。
- ・セミナー参加費の徴収（初期料金設定として、1000円）につき提案。

錦織：1000円は安くないか。他の施設との比較は。

荒木：他大学の基本料金設定は5千～1万円程。学内参加者を増やすため、まずは低めの設定としたい。

和氣：長期的視点で料金設定すべきでは。

小寺（病院長）：CSTは価値があるものであり、参加費を徴収して自立していくべきであるが、もう少し意見交換して決定したらどうか。

荒木：継続審議としたい。

11. 内規改定について（脳神経外科・荒木）

- ・学外利用対象者を追加。
- ・利用料についての条項を追加する。

荒川：「本学構成員以外で医師免許を有する者」は、「その他教授会が必要と認めた者」にまとめてはどうか。

荒木：利用料金のことも含め、検討する。

12. 解剖学講座からの指摘・要望

和氣：セミナー記録のアーカイブ化を希望。学生教育に利用したい。

荒木：前向きに検討したい。

宮田：追加事項なし。

13. 各診療科からの要望

- ・特になし